



蓬田村庁舎建設基本設計業務
基本設計書
【概要版】

令和4年9月

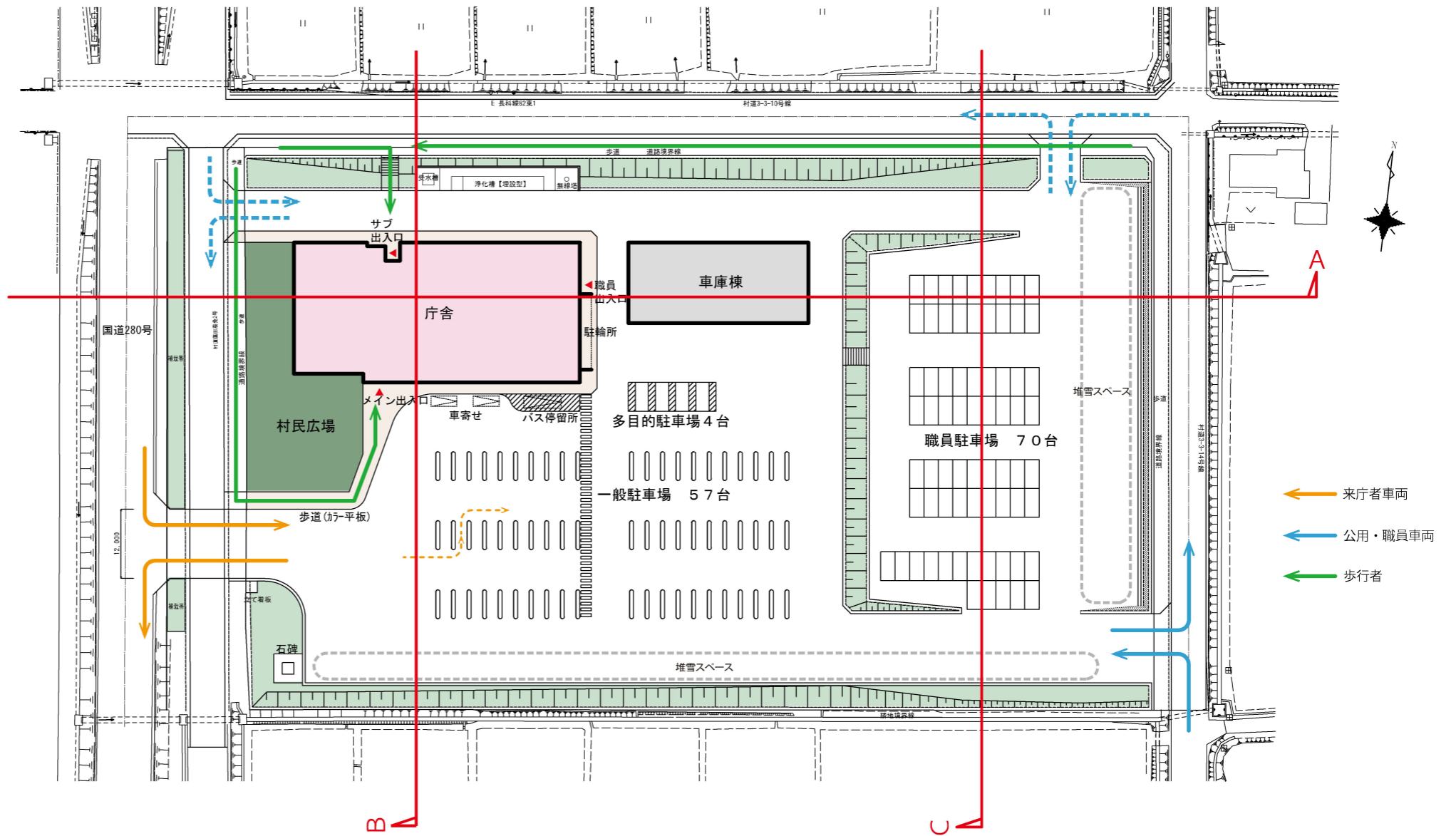
1. 計画概要 (配置計画)

敷地概要

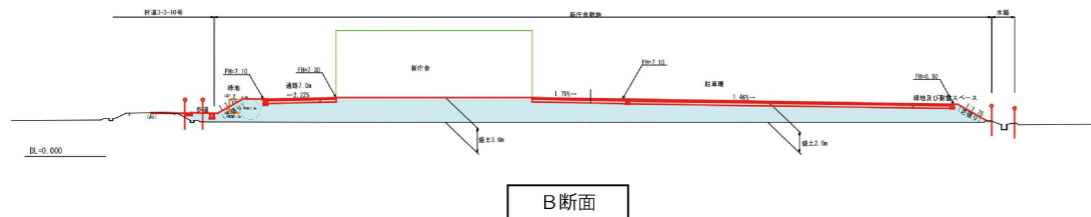
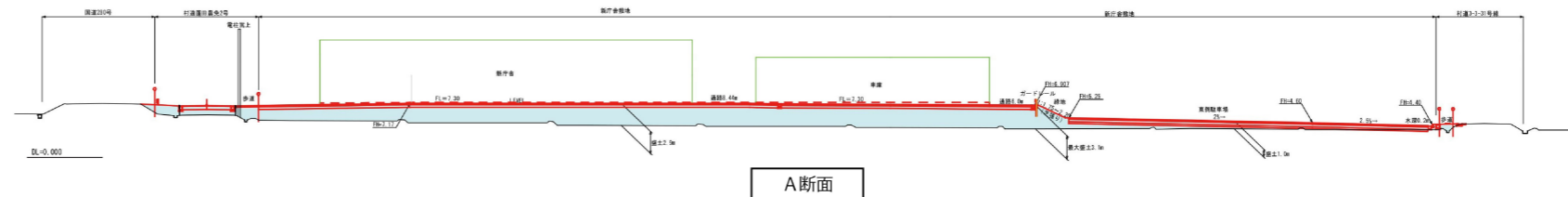
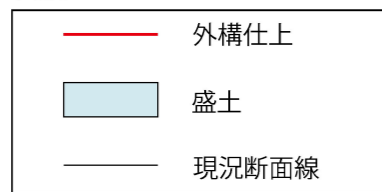
敷地概要

所在地	蓬田村大字阿弥陀川 地内
敷地面積	15,382 m ²
用途地域	市街化調整区域
防火地域等	指定なし (屋根防火)
絶対高さ制限	指定なし
許容容積率	200%
許容建ぺい率	60%
日影規制	無し
高度地区	無し
その他	農業振興整備計画内農用地区域
駐車台数	131台 (来庁者 61台、職員 70台)
駐輪台数	20台

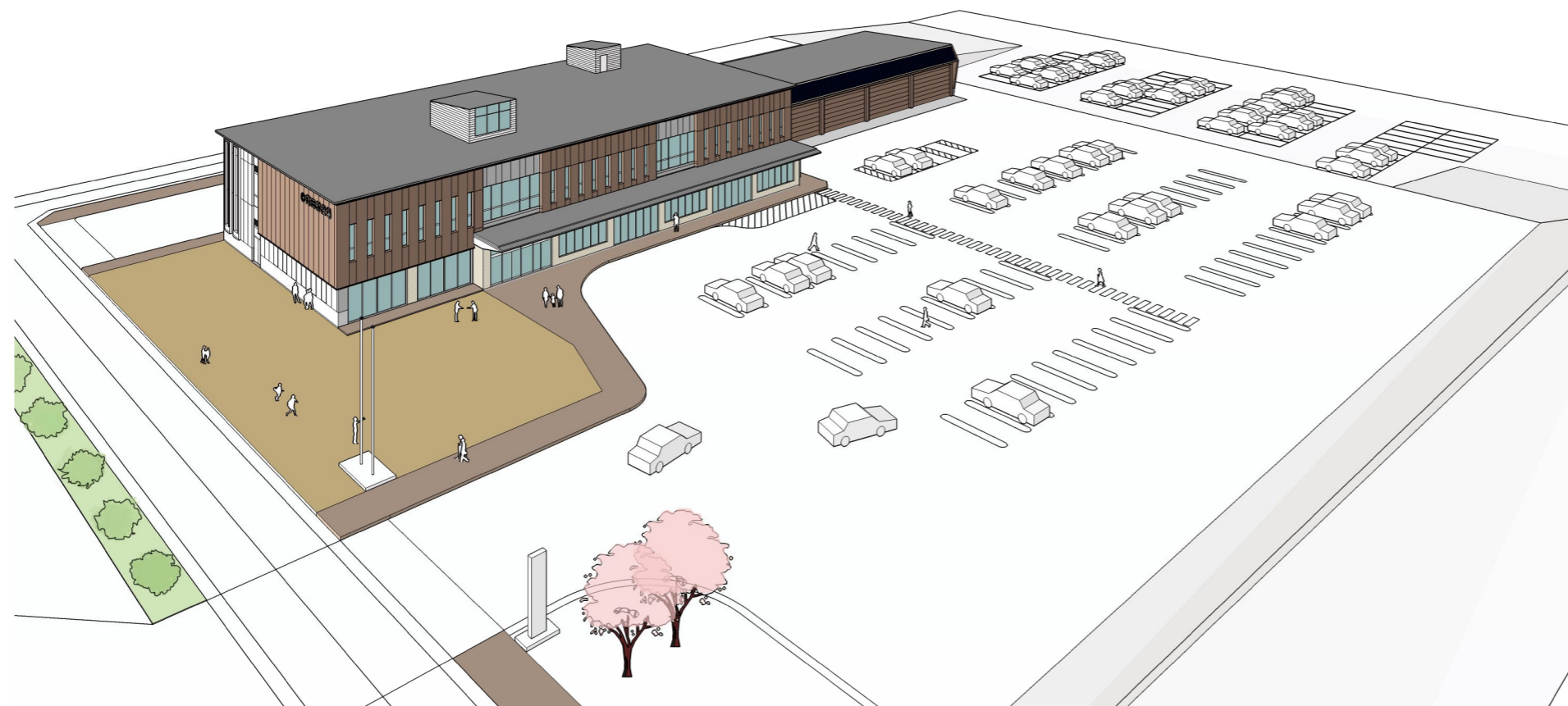
配置計画



凡例



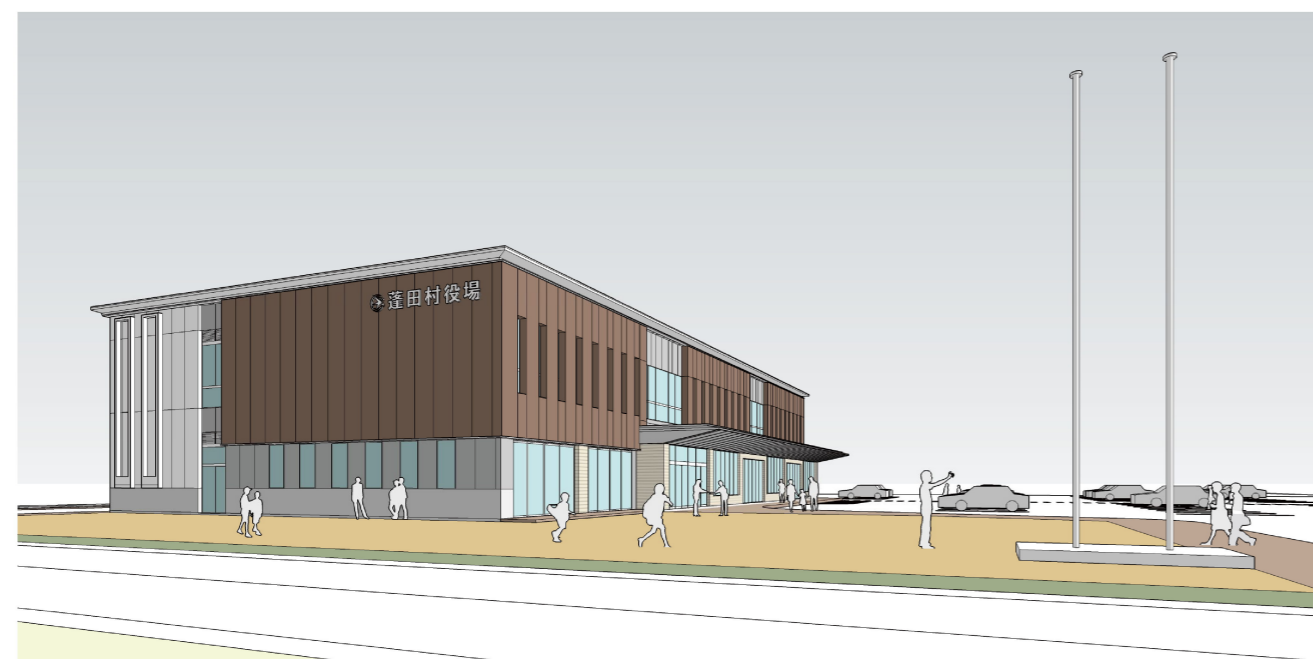
3. 計画概要 (立面計画)



■基本的な考え方

- ・田園地帯に調和する、水平ラインを強調した外観とします。屋根形状や庇は、シャープな印象を与えるデザインを、採用します。
- ・国道に面する、西側外壁は、村の情報発信と位置づけサインウォールとしてデザインします。
- ・1階南側に迫り出した大庇は、車寄せの雨除けとして機能のほか、内側に絞られた軒天の勾配が、自然と人を呼び込みます。
- ・4面全てに設けた軒が、雨垂による汚れから外壁を守り、外壁の修繕間隔の長期化に寄与し、LCC削減となります。
- ・開口部からの熱損失を低減し、省エネに寄与する為、西面・北面の窓は必要最小限で且つ意匠性に配慮します。
- ・外壁材は成形セメント板を基材に、タイル貼や耐候性塗装で構成し、永きにわたり、村民に親しまれる外観デザインとします。
- ・外周巾木部は、積雪や除雪による損傷リスクを低減する為、コンクリート製の立上りを設けます。

外観イメージ1

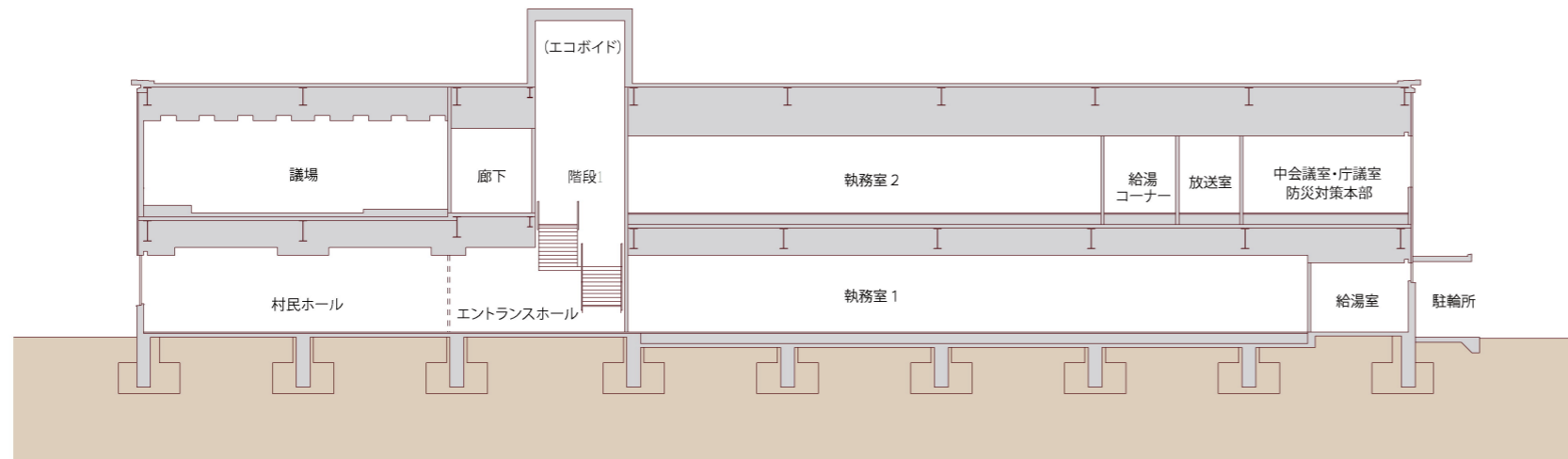


外観イメージ2



外観イメージ3

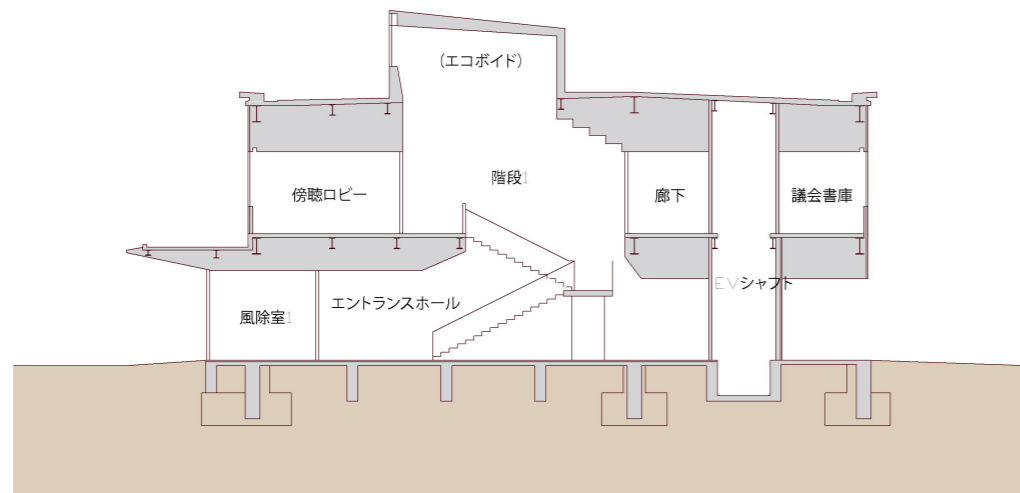
4. 計画概要 (断面計画)



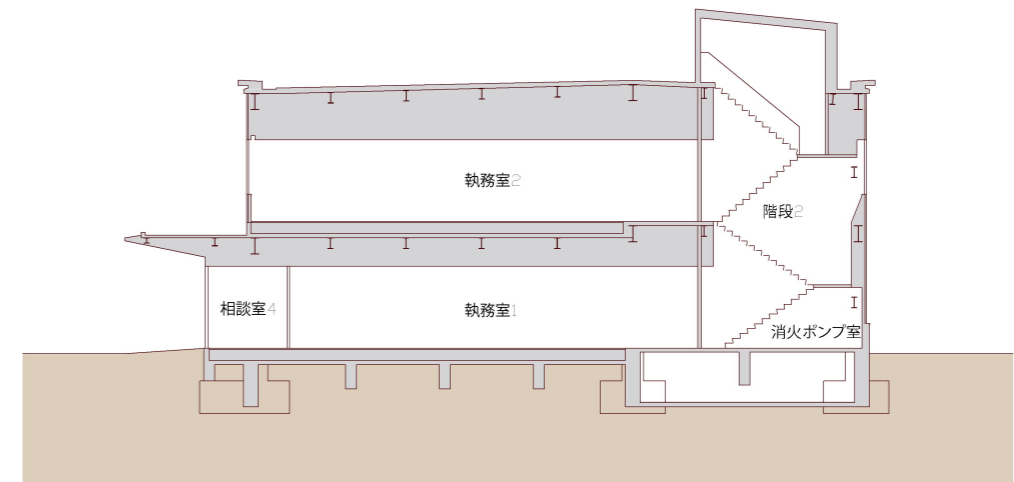
東西方向断面図

■基本的な考え方

- ・ 執務エリアの階構成は、村民の利用頻度が高い窓口部門を1階に集約し、2階には専門性の高い管理部門を中心に配置します。独立性が求められる議会部門は2階西側にまとめて配置し、機能別ゾーニングを実現します。
- ・ 村民が利用する中央階段には、エコボイドと称するハイサイドライトを設け、明るく開放的な空間を演出します。中間期には自然換気により、空調負荷低減に配慮します。
- ・ 1、2階執務室は、自由に行き来できるスタッフ専用階段でつながり、職員の業務効率を向上させます。
- ・ 屋根形状は、風の強い計画地において、雪が飛ばされ積雪しづらい、フラット型無落雪屋根を採用します。
- ・ 執務室空間は、床吹き出し空調の採用により底冷え感がなく、設定温度が必然的に下げられ、省エネに寄与します。
- ・ 空調設備機器は、屋内やピロティ部に配置することで、機器の長寿命化、メンテナンスのし易さに寄与します。

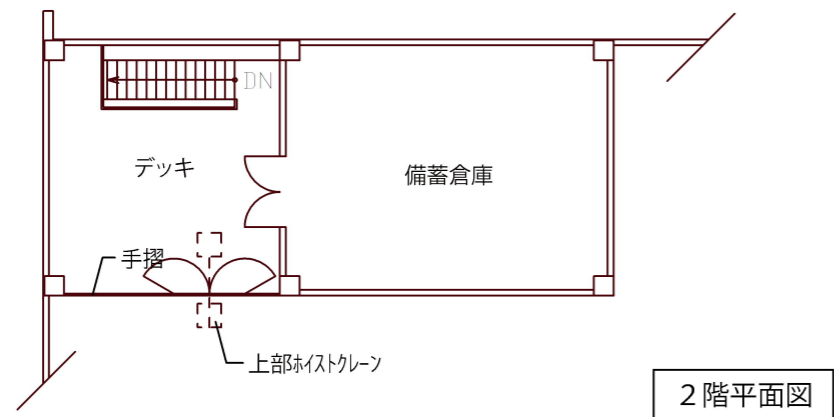


南北方向断面図 1

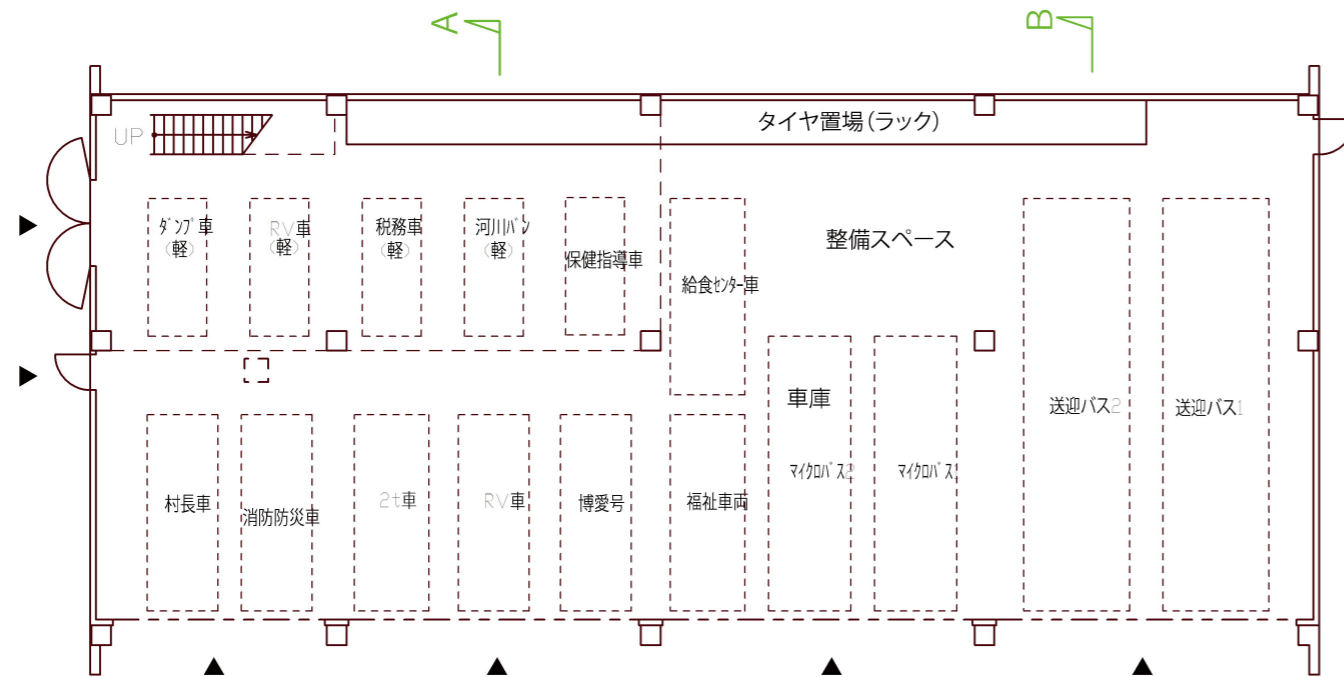


南北方向断面図 2

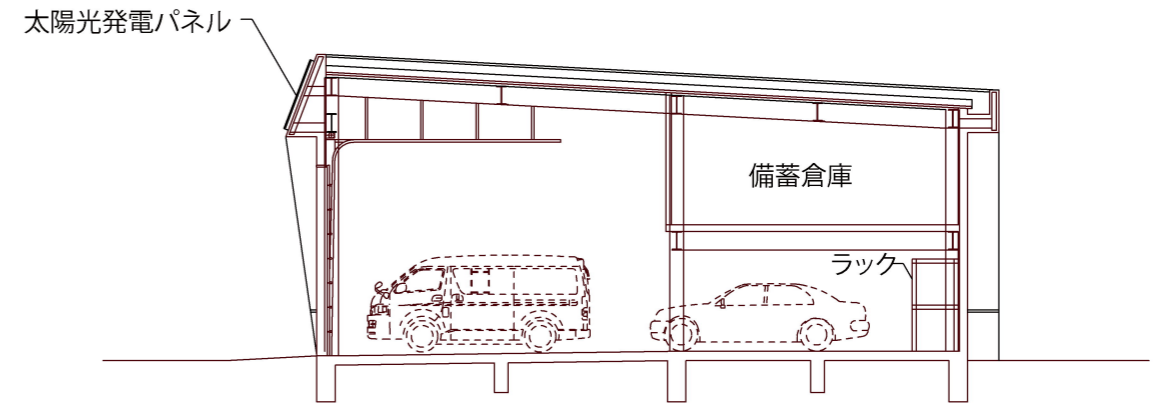
5. 計画概要 (車庫棟計画)



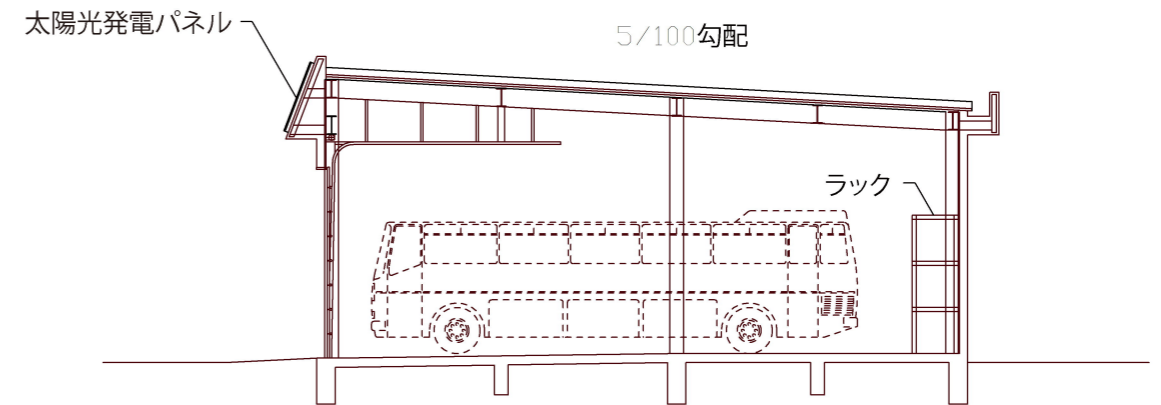
2階平面図



1階平面図



A断面図



B断面図

■建築概要 (車庫棟)

- 用途 : 車庫
- 規模・構造 : 地上2階、鉄骨造
- 基礎形式 : 杭基礎
- 建築面積 : 420.00 m²
- 延床面積 : 515.00 m²
- 最高高さ : 6.65m
- 耐震安全性 : 重要度係数 構造体Ⅲ類 (1.0)
- 耐火 : 準耐火建築物
- 非構造部材 : B類

車庫棟面積表

2F	98.00 m ²
1F	417.00 m ²
合計	515.00 m ²

■基本的な考え方

- ・1階には、現時点で村の所有する公用車両14台と送迎バス2台を格納する。
- ・2階には、村役場職員60人の3日分に相当する備蓄が可能な倉庫を設ける。
- ・全車両のタイヤを車庫内に保管する。
- ・車庫内に軽微な点検整備が出来る工具等を置くスペースを確保する。
- ・冬季の風雪による影響が少ない、南面を車両出入口とする。
- ・庁舎の常用電源及び、非常用電源として、約10kw相当の太陽光発電パネルを南面に設ける。
- ・2階備蓄倉庫への搬入搬出を容易にする為、ホイストクレーン (300kg対応) を設ける。